

鶴窓会事務局からのお知らせ

【平成24年度事業並びに活動報告】(平成24年4月1日～平成25年4月30日)

1. 会員相互の連絡を密にし、親睦を図る

1) 幹事会、代議員会を開催

平成24年5月26日(土)東京第一ホテル鶴岡に於いて開催。

代議員、幹事、役員等36名出席。

来賓の西澤隆農学部長から挨拶を頂く。

議長に富樫千之氏(宮城県支部)を選出し、

議案は原案通り承認される。

2) 各支部の強化のため活動助成

○宮城県支部 第5回総会、

平成24年6月10日(日)於:ホテル法華クラブ仙台

富樫二郎支部長ほか49名出席・佐藤農一会長出席

○関東支部 第9回総会、

平成24年7月8日(日)於:山形大学東京サテライト

大山克巳代表ほか59名出席・佐藤農一会長出席

○庄内支部

◆総会、

平成24年7月14日(土)於:東京第一ホテル鶴岡

阿部重彰支部長ほか34名出席・佐藤農一会長出席

講演「農業から起業、そしてこれから」

(有)月山パイロットファーム 会長 相馬一廣氏(45農学科卒)

◆鶴窓会庄内支部 第1回「農業者の会」、

平成25年2月2日(土)～3日(日)於:三川町「田田の宿」

阿部重彰支部長ほか18名出席・佐藤農一会長出席

○北海道支部(月山会)総会、

平成24年9月8日(土)於:KKRホテル札幌

菅原義昭支部長ほか35名出席・佐藤農一会長出席

○関西支部 第6回総会、

平成24年10月6日(土)於:心斎橋割烹「湖月」

安富俊晴支部長ほか26名出席・齋藤博行副会長出席

3) 名簿(65年のあゆみ)を発刊

65周年事業として発刊することにし、

編集委員会を平成24年7月10日、9月20日開催、

平成24年10月10日、代金2,500円で予約注文者へ発送した。

印刷部数550部、残55部

4) 鶴窓会のホームページの充実

農学部のホームページに鶴窓会リンクを追加してもらう。

5) 故人となられた会員へ弔電。

荒井正美氏(H24.2.6没)加藤里美氏(H24.8.1没)

北村昌美先生(H24.8.13没)佐藤豊氏(H24.9.14没)

菅原幸隆氏(H24.9.18没)中村雄一氏(H25.2.17没)

佐藤昭氏(H25.2.20没)小松隆義氏(H25.2.26没)

2. 会報「鶴窓会だより19号」を発行

平成24年12月20日に「鶴窓会だより19号」を発行した。

総ページ数44ページ印刷部数8,000部、残586部

※編集委員会:平成24年7月3日、8月27日、9月20日

3. 農学部との連携を図る

1) 「山形大学農学部学生研究支援事業」

申請12件、採択12件

2) 農学部学位記授与式及び卒業を祝う会に出席。

平成25年3月17日:佐藤会長・齋藤副会長・柳原副会長出席。

3) 農学部ホームカミングデーに参加。

平成24年9月14日:昭和42年林学科卒14名参加。

4) 農学部大学祭「鶴寿祭」に参加。

平成24年11月24日:佐藤農一会長ほか4名出席。

参加企業、(株)東北ハム・帯谷行夫氏(S29農卒)、(株)マルハチ

阿部敏明氏(S50農化卒)、(有)月山パイロットファーム・相馬一

廣氏(S45農卒)、和田酒造(資)・和田多聞氏(S43農化卒)

5) 農学部長および農学部関係者との打合せの開催

平成24年12月18日:西澤農学部長、野堀フィールド科学セン

ター長等8名、鶴窓会会長、副会長、事務局長等5名出席。

6) 啓明寮開寮式に出席

平成25年3月28日:佐藤農一会長出席。

4. 山形大学本学との連携

1) 校友会ビーチサッカー大会に参加

平成24年10月13日:由良海岸が荒天のために農学部体育館

で開催。佐藤農一会長ほか3名出席。芋煮を準備する。

2) 校友会理事会に出席

平成25年2月17日:齋藤副会長出席。

3) 山形大学各学部同窓会及び山形大学校友会と山形大学との

情報交換会に出席

平成25年2月17日:齋藤博行副会長出席。

4) 「平成24年度山形大学OBセミナー」に出席。

於:山形大学東京サテライト

平成25年3月2日(土) 関東支部有志出席。

5. 「鶴窓の森」整備の協力

1) 平成24年12月18日農学部長と話し合いが行われた。

2) 植樹に対する助成

6. その他

1) 常任幹事会／平成24年4月10日、5月15日

2) 幹事会／平成24年12月3日

3) 事務局打合せ／平成24年4月5日、5月7日、7月3日、8月27日、

9月20日、平成25年1月22日、3月13日、4月16日

4) 会計監査／平成25年4月5日

平成25年度代議員会報告

日 時：平成25年5月25日(土) 13:30～15:00 場 所：ワシントンホテル 3F大会議室
出席者：菅原義昭代議員ほか55名出席

開会および議事進行は渡邊一哉事務局長があたった。議事に先立ち会長挨拶を佐藤農一会長が行った。西澤隆農学部長から来賓祝辞をいただいた。

議長に立候補者はなく、小川洋氏を選出した。議長は代議員の出席状況を説明し、会則第16条第5項により代議員会は成立している旨を報告した。議長は議事録署名人に阪口新一氏、堀口健一氏を、議事録作成者に佐々木由佳を指名し、議場の承認を得た。

議 事

1. 第1号議案 平成24年度事業並び活動報告の承認および第2号議案 平成24年度収支決算書の承認について

渡邊一哉事務局長は平成24年度事業並び活動報告を資料1に基づき説明した。続いて、佐久間憲生会計幹事は平成24年度収支決算書を資料2に基づき説明した。藪田直右監事は資料に基づき監査報告を行った。審議に入り、庄内支部の長谷川篤夫氏は学生研究支援事業の採択課題の審査方法と採択件数の決定方法について説明を求めた。これに対し齋藤博行副会長は事業開始後5年後までに20件まで増やす予定であることと、卒業生からの課題提案を求めたいが現実には難しかったことから農学部教員からの提案課題を採択予定件数以下で採択したことを説明した。庄内支部の堀口健一氏は20件×5万円の予算は予算全体から見ると高すぎるのではないかと指摘した。これに対し齋藤博行副会長は学生研究支援の財源として20年会費の納入による収入の増加を見越していたが実際には一般会員の会費納入額が低下している旨を説明した。関西支部の安富俊晴氏は学生研究支援事業の採択課題の内容について説明を求めた。これに対し佐藤農一会長は申請時に計画書を提出し、課題終了時に報告書を提出してもらっている旨を説明した。議案に対して議場から異論なく議案は賛成多数の拍手により原案通り承認された。

2. 第3号議案 平成25年度事業計画(案)および第4号議案 平成25年度収支予算(案)について

渡邊一哉事務局長は平成25年度事業計画(案)を資料3に基づき説明した。続いて、佐久間憲生会計幹事は平成25年度収支予算(案)を資料4に基づき説明した。審議に入り、関東支部の山本千秋氏は特別会計が平成24年度で終了したことについて説明を求めた。これに対し佐久間憲生会計幹事は特別会計が設けられた経緯は事業のための募金や事務所建設のための費用として繰越金の多い年に繰入をしたことであると説明し、その後事務所設立の予定がなくなったことや会費の納入額が減少したことから平成15年度より特別会計から一般会計への繰り入れを行い、平成24年度に残額が0となった旨を説明した。加えて、平成15年度より入学時に年会費の半額(千円)を20年分支払ってもらうようになり、これを特別会計積立金としたことも説明した。庄内支部の長谷川篤夫氏は会費の健全性について疑問を呈し、賛助会員という方法等を検討するよう提案した。これに対し佐藤農一会長は会費納入方法について種々のシミュレーションを行っているものの代議員会に公表するまでには事務局での検討を進める必要があることを説明した。加えて佐久間憲生会計幹事は昨年の会費納入の詳細が、会費納入者903名のうち毎年2千円ずつ納入している者が660名であり、残りの243名が過年度分を合わせて納入していることを説明し、過年度分の納入額が1万円となる5年間は過年度分も納入してもらいたいと考えていることを説明した。このような内容も含めて会費や会計について検討を重ねている旨の説明を行なった。その他、議案に対して議場から異論なく議案は賛成多数の拍手により原案通り承認された。

3. 第5号議案 役員改選について

渡邊一哉事務局長は事務局庶務の佐々木由佳から新井大輔氏に代わることで、村山支部の代議員1名が現時点で未定であるため決定次第連絡する旨を報告した。議案に対して議場から異論なく議案は賛成多数の拍手により原案通り承認された。

4. その他

関東支部の岩城功希氏は代議員会に出席している幹事に議決権がないことは改善すべき状況であるとし、代議員の定員を増やして幹事を代議員と兼務にすることを提案した。これに対し渡邊一哉事務局長は事務局会議の検討課題とする旨を返答した。

渡邊一哉事務局長は代議員会資料に事務局に寄せられた会員の声を載せたことを説明した。



平成25年度 代議員会 平成25年5月25日(土) 於 鶴岡市ワシントンホテル

【事務局活動経過】

(平成24.12.3～平成26.3.31)

《平成24年度》

- 24.12.3 幹事会 佐藤農一会長ほか5名、事務局4名出席
- 24.12.18 学部との打合せ 佐藤農一会長・齋藤博行副会長出席
- 24.12.20 「鶴窓会だより第19号」発刊、送付
- 25.1.22 事務局打合せ 佐藤農一会長ほか1名、事務局4名出席
- 25.2.2 庄内支部農業者の集い 佐藤農一会長出席
- 25.2.15 山形大学各学部同窓会及び山形大学校友会と山形大学との情報交換会 齋藤博行副会長出席
- 25.3.13 事務局打合せ 佐藤農一会長ほか2名、事務局3名出席
- 25.3.17 学位記授与式 佐藤農一会長ほか2名出席
- 25.3.28 啓明寮開寮式 佐藤農一会長出席

《平成25年度》

- 25.4.5 会計監査 藪田直右・加来伸夫両監事、事務局2名出席
- 25.4.16 事務局打合せ 佐藤農一会長ほか4名、事務局3名出席
- 25.5.7 事務局打合せ 佐藤農一会長ほか3名、事務局4名出席
- 25.5.14 幹事会 佐藤農一会長ほか8名、事務局4名出席
- 25.5.21 校友会専門委員会 齋藤博行副会長出席
- 25.5.22 事務局打合せ 佐藤農一会長ほか3名、事務局3名出席
- 25.5.25 代議員会 佐藤農一会長ほか54名出席

- 25.5.27 昭和38年卒同期生によるホームカミングデー 事務局1名出席
- 25.6.9 宮城県支部総会 佐藤農一会長出席
- 25.6.9 関東支部総会 菅原幸司副会長出席
- 25.6.11 校友会理事会 齋藤博行副会長出席
- 25.6.21 地域連携推進協議会 佐藤農一会長出席
- 25.6.26 「鶴窓会の森」へ植樹(ポポーの木6本)
- 25.7.11 事務局打合せ「鶴窓会だより」第一回編集委員会 齋藤博行副会長ほか5名、事務局4名出席
- 25.8.3 最上支部総会 柳原敦副会長出席
- 25.8.27 事務局打合せ「鶴窓会だより」第二回編集委員会 佐藤農一会長ほか6名、事務局2名出席
- 25.9.7 置賜支部総会 齋藤博行副会長出席
- 25.9.7 北海道支部総会
- 25.9.21 校友会ビーチサッカー大会 佐藤農一会長、齋藤博行校友会理事、事務局2名出席
- 25.9.28 村山支部総会 佐藤農一会長出席
- 25.10.5 関西支部総会 佐藤農一会長出席
- 25.11.3 鶴寿祭 佐藤農一会長ほか2名 事務局2名出席
- 25.12 幹事会開催予定
- 25.12 「鶴窓会だより20号」発刊、発送予定
- 26.2 校友会理事会出席予定
- 26.3 卒業式典 佐藤農一会長ほか出席予定

【平成25年度事業計画】

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 会員相互の連絡を密にし、親睦を図る。

- 1) 代議員会の開催
- 2) 各支部の強化のため活動助成を行う。
- 3) 東北各県の支部設立に向けて支援する。
- 4) ホームページのリニューアルを図る。

2. 会報「鶴窓会だより20号」を発行する。

- 平成25年12月に発行予定。
- 積極的に支部から寄稿を募る。
- 学生研究支援事業の成果について掲載する。

3. 農学部との連携を強化する。

- 1) 「山形大学農学部学生研究支援事業」を継続する。

- 2) 地域連携推進協議会へ参加する。
- 3) 学位記授与式及び卒業を祝う会に出席する。
- 4) ホームカミングデーに参加する。
- 5) 農学部大学祭(鶴寿祭)に参加する。

4. 山形大学本学との連携を図る。

- 1) 山形大学校友会事業に参画する。「ビーチサッカー」
- 2) 山形大学校友会理事会に出席する。

5. 「鶴窓の森」の植樹と草刈に協力する。

6. その他

- 1) 幹事会 4月と12月に幹事会を開催する。
- 2) 事務局打合せ 適宜に開催する。

著書の紹介



**さくらんぼ君の
観察絵日記**
(さくらんぼの故郷からの便り)
の発刊によせて

山形市在住

粟野省三

(昭和44年農芸化学科卒)

私は、卒業以来山形県の技術吏員として、県内各地の普及センター、行政、試験場に奉職しました。その間、ほとんどが稲作指導と水田転作の遂行に携わってきました。

昭和60年頃、県庁農林部内では、水田を作っている職員は率先して転作に協力しようとの事で、私もたった一枚の田んぼを、地区内のもも補償に提供していましたが、6年ほどで制度の変更があり水田が戻ってきました。

そこで、何を作ろうかと考えていた折、私が担当していた、寒河江市では「さくらんぼと花の町づくり」運動をやっていました。

そこで、農協の営農指導員の皆さんに「これからの山形

県の特産果樹は、さくらんぼだ。」とさくらんぼ栽培を勧められ、平成4年に苗木の植え付けを行いました。
あれから20年が経過し、仲間の皆さんより指導をうけ、なんとか良質のさくらんぼが、収穫出来るようになりました。

さくらんぼの花芽が誕生してから収穫・出荷されるまでの一年間の出来事を、さくらんぼの気持ちなつて絵日記にしました。

なお、絵の一部は親せきの清野駿之介君(当時小学校5年生)よりお手伝い頂きました。

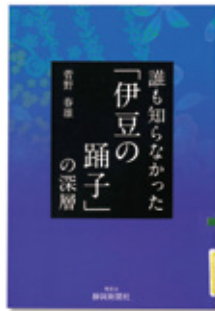


蔵王刈田岳にて(平成12年7月)私と絵を提供してくれた清野君

山形県民として、いくらかでも郷土の特産品のさくらんぼをPR出来ればと思います。

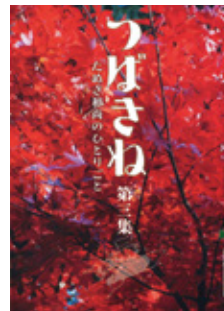


さくらんぼ君の観察絵日記 大風印刷
著者 粟野省三(昭和44年農芸化学科卒)



▶「誰も知らなかった『伊豆の踊子』の深層」
静岡新聞社
著者 菅野春雄
(昭和47年農業工学科卒)

◀虫語の翻訳ことはじめ
小松写真印刷
著者 五十嵐敬司
(昭和32年農学科卒)
定価 1500円



朝粥の味／つばきね 著者 佐々木 喆彦(昭和28年農学科卒)

編集後記

鶴窓会だより第20号をお送りします。特集の「学部学科編成」について、学科長の小沢教授に詳述頂きました。生井先生への追悼文を掲載致しました。「退職に寄せて」と「着任の挨拶」、多くの会員、在校生、留学生から原稿を頂き有難うございます。会員の著書紹介に加え、本号は、「特別会員の声」、「校友会の紹介」、「受賞者の紹介」を行っております。初の試みとして冊子をフルカラーに致しました。読み易くなつたでしょうか。(菅原)